Tama Fuchu Weekly Report of Infectious Diseases

多摩府中保健所感染症週報

令和７年第 30 週（7 月 21 日～7 月 27 日）

今週の傾向（定点医療機関当たり報告数で表示）令和７年７月 31 日時点

●新型コロナウイルス感染症の報告数は増加しています。
（多摩府中 29 週 2.58→30 週 3.85　東京都 29 週 2.72→30 週 3.44）
●インフルエンザの報告数は、多摩府中管内では減少し、東京都全体では増加しています。
（多摩府中 29 週 0.33→30 週 0.18　東京都 29 週 0.23→30 週 0.44）
●感染性胃腸炎の報告数は減少しています。
（多摩府中 29 週 5.38→30 週 4.38　東京都 29 週 6.26→30 週 4.88）
●水痘の報告数は横ばい状態です。
（多摩府中 29 週 0.71→30 週 0.71　東京都 29 週 0.59→30 週 0.61）
●A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は減少しています。
（多摩府中 29 週 3.86→30 週 1.71　東京都 29 週 2.47→30 週 1.72）
●ＲＳウイルス感染症の報告数は増加しています。
（多摩府中 29 週 0.24→30 週 0.81　東京都 29 週 0.34→30 週 0.52）

管内の集団感染の状況

施設	疾患	今週の報告件数
学校・教育機関	―	―
児童福祉施設	―	―
高齢者福祉施設	新型コロナウイルス感染症	1 件
障害者福祉施設	―	―
医療機関	―	―

※保健所が相談を受けて把握したものを集計しており、実際の数と相違がある可能性があります

感染成立の3要素

①感染源　②感染経路　③感受性のある宿主　３つすべてがそろうと感染成立します。

感染源・・・病気の原因となるようなウイルスや細菌等の病原体

感染経路・・・空気感染、飛沫感染、接触感染等で拡がる。

感受性のある宿主・・・高齢者等抵抗力が弱い人は感染症にかかりやすい。

３つの要素のうち、どれかが欠ければ感染は成立しません。
感染を成立させる３要素に対抗する手段を取り入れて、感染対策しましょう。
次項では、新型コロナウイルス感染症の感染経路を遮断する
感染対策の POINT をお伝えします。

★注目すべき感染症★
新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症の感染対策

多摩府中保健所管内を含め、東京都で新型コロナウイルス感染症発生の報告が増加しています。
施設での感染拡大を防ぐため、この機に感染対策を見直しませんか？

感染経路

新型コロナウイルス感染症の感染経路は、主にエアロゾル感染、飛沫感染、接触感染です。
発症前から感染性があり、無症候性病原体保有者も感染源となります。

エアロゾル感染
空中に浮遊するウイルスを含むエアロゾルを吸い込むことでの感染

飛沫感染
ウイルスを含む飛沫が口、鼻、目などの露出した粘膜に付着することでの感染

接触感染
ウイルスを含む飛沫を直接触ったか、ウイルスが付着したものの表面を触った手指で露出した粘膜を触ることでの感染

感染対策

感染対策では、「見た目に汚れがない状態を保つ」と同時に「見た目がきれいでも目に見えない病原体がいるかもしれない」ことを意識して、手を洗ったり、モノを取り扱うことが大切です。

POINT１ 標準予防策

感染症の有無にかかわらず、汗を除くすべての体液
＜血液・唾液・分泌物（痰等）・嘔吐物・排泄物（尿・便）・創傷皮膚・粘膜等＞を感染源としていつも感染する危険性があるものとして取り扱うことが基本です。

POINT２ 個人防護具の使用

すべての体液に触れるとき

咳やくしゃみ等の飛沫を浴びる恐れがあるとき

排泄物や嘔吐物が衣類に付着する恐れがある時

N95 マスクは陽性者の気道から痰吸引をするときのみ

必要以上の個人防護具は、「着脱に時間がかかる！」「脱いだ時に感染するリスクがかえって増える！」
個人防護具は、目的に応じて使い分けよう。

手袋は必ず処置ごとに交換し、手指衛生を行いましょう。
✕手袋を２重に着用　✕手袋をつけたまま他の業務　✕手袋の上から手指衛生

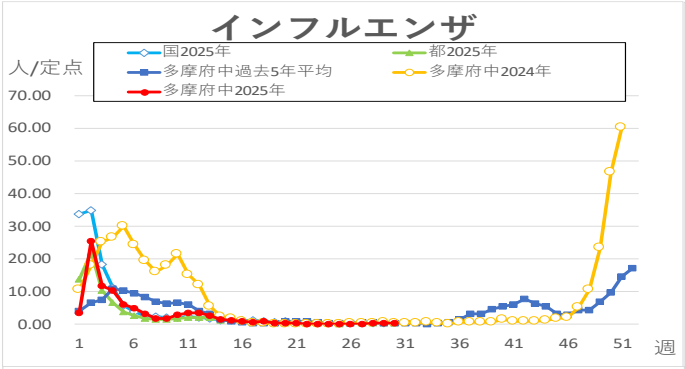
POINT３ 適切な手指衛生のタイミング

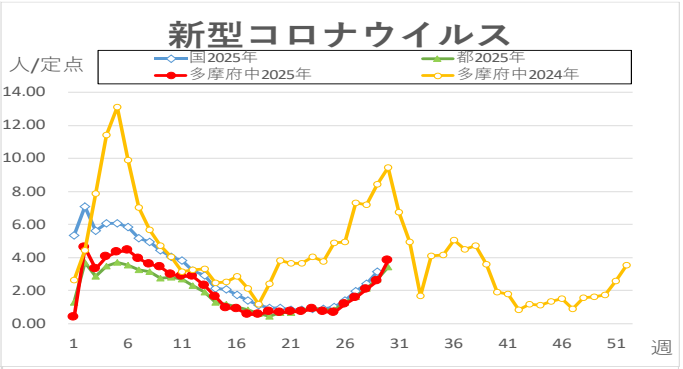
①利用者に触れる前　②清潔な物に触れる前
③血液や唾液、痰、嘔吐物や排泄物、傷口や口等に触れた後または触れた可能性があるとき
④利用者に触れた後　⑤利用者の周辺の物に触れた後

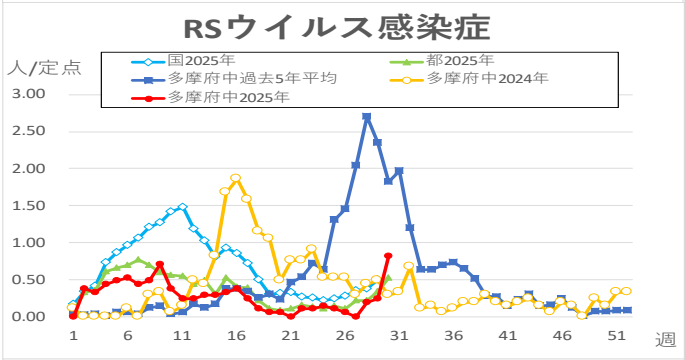
＜参考＞
東京都保健医療局　高齢者施設・障害者施設向け感染症対策ガイドブック https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/hokeniryo/20240201zentaiver
国立健康危機管理研究機構　新型コロナウイルス感染症 https://id-info.jihs.go.jp/diseases/sa/covid-19/
国立健康危機管理研究機構　新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の感染経路について https://id-info.jihs.go.jp/niid/ja/2019-ncov-e/11053-covid19-78.html

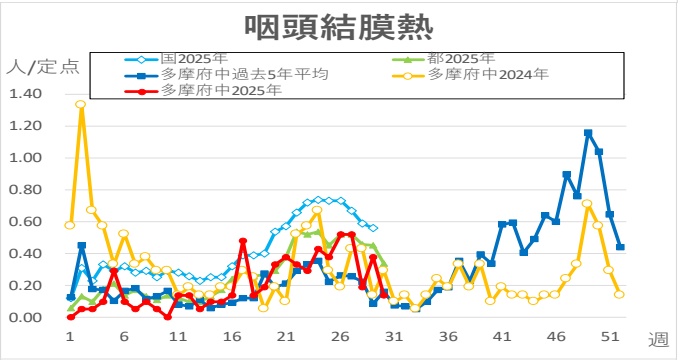
定点把握対象疾患・定点医療機関当たりの報告数

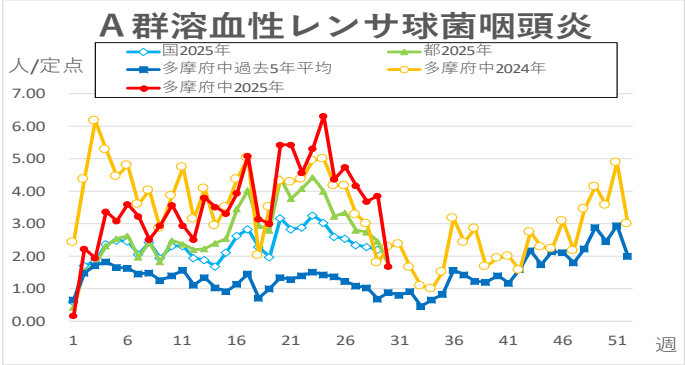
・週報告の定点把握対象の感染症について、定点あたりの患者報告数推移のグラフを掲載しています

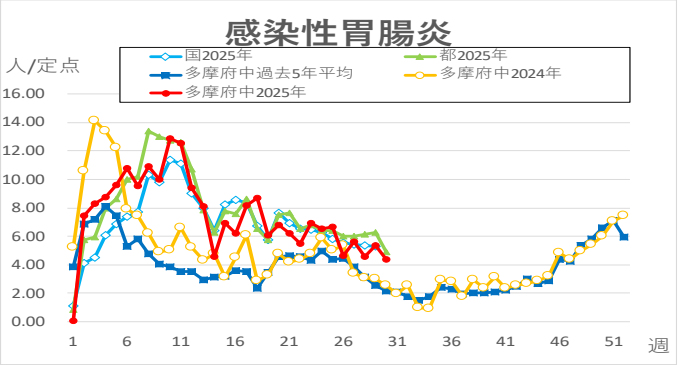


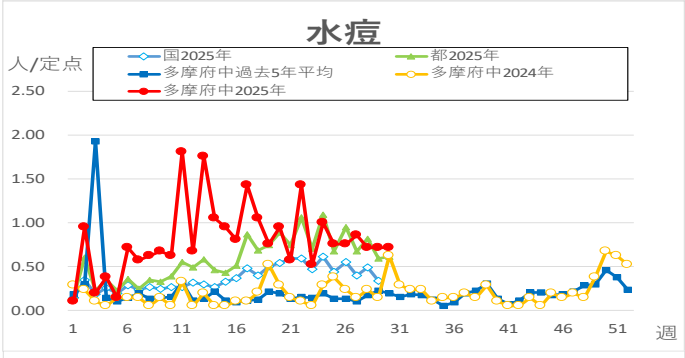


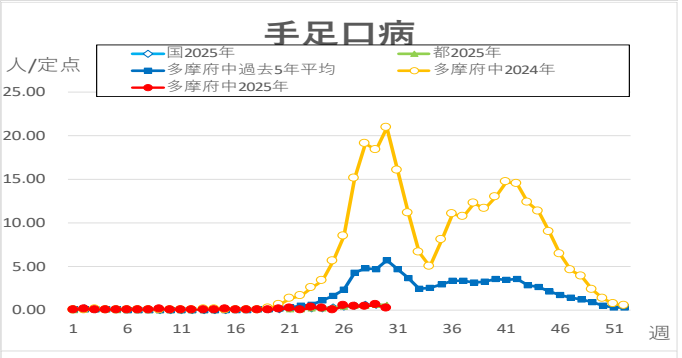


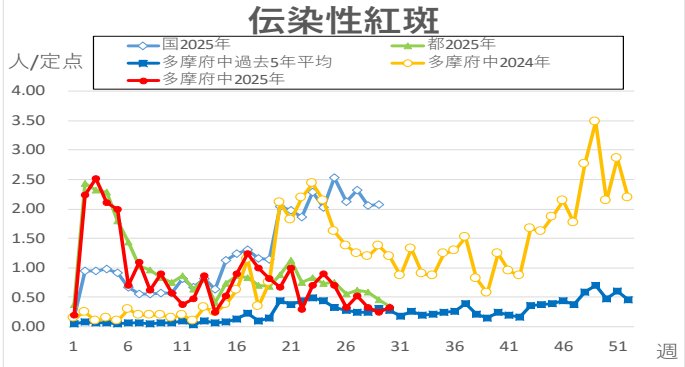


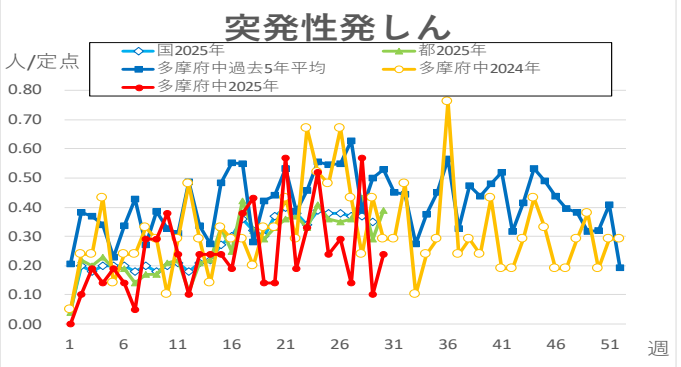






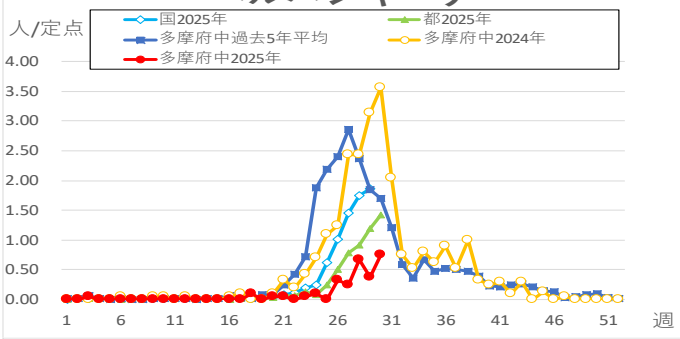




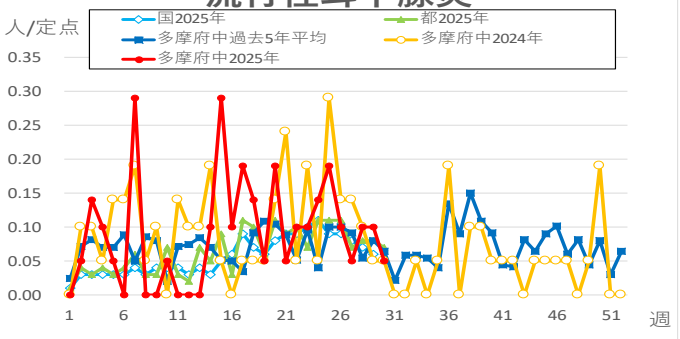


多摩府中保健所週報 https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/shisetsu/jigyosyo/hokenjyo/tamafuchu/kansen/syuhou

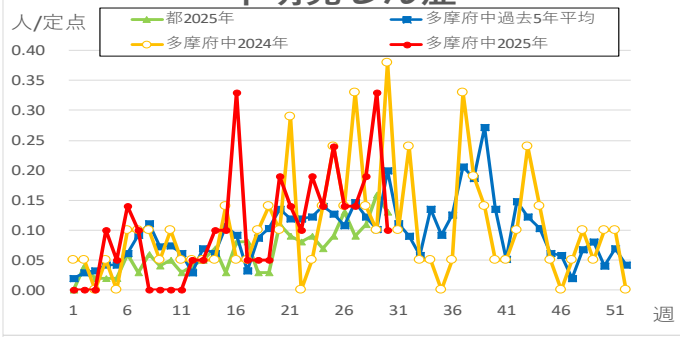
ヘルパンギーナ



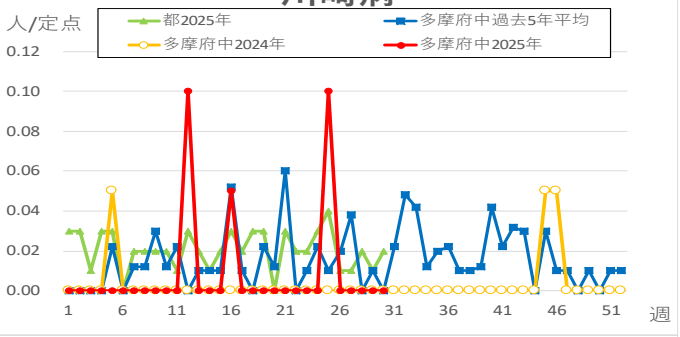
流行性耳下腺炎



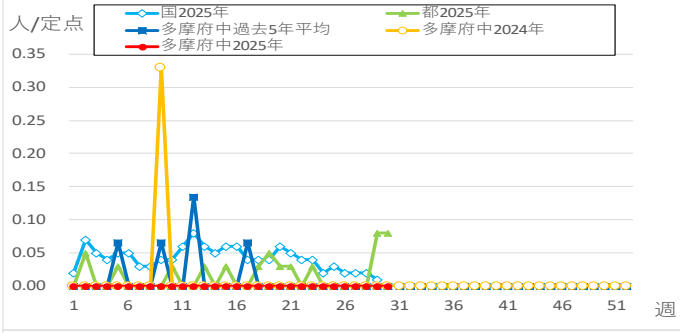
不明発しん症



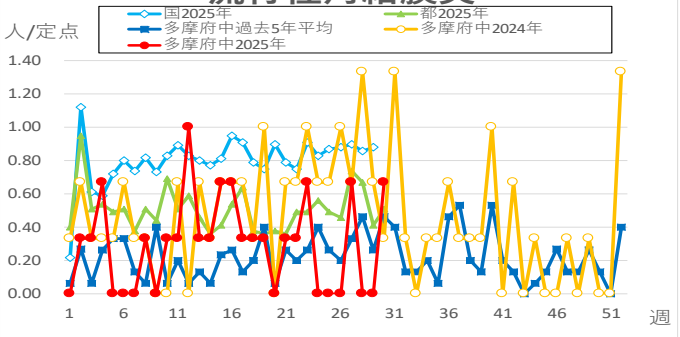
川崎病



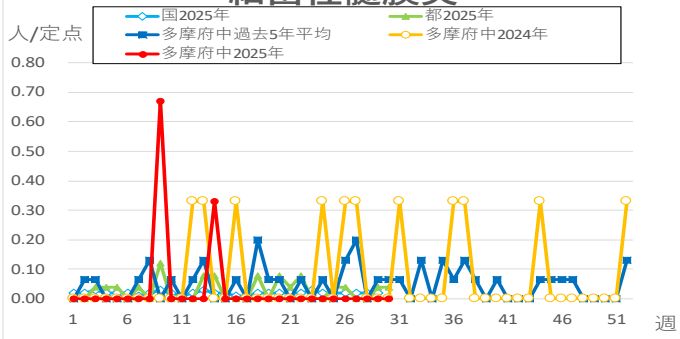
急性出血性結膜炎



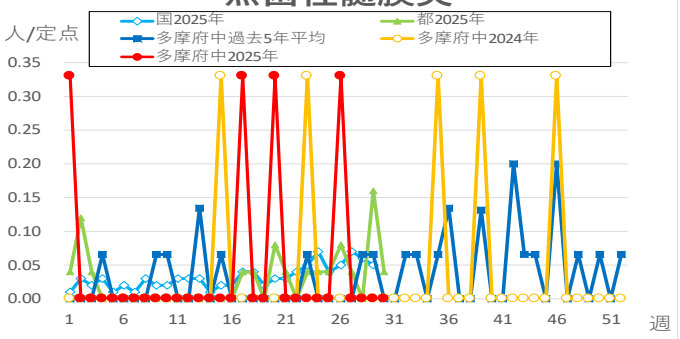
流行性角結膜炎



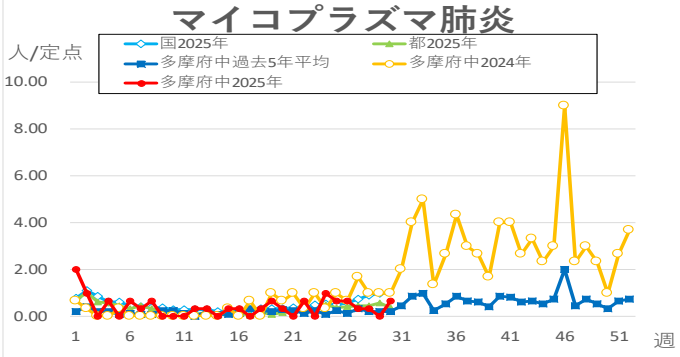
細菌性髄膜炎



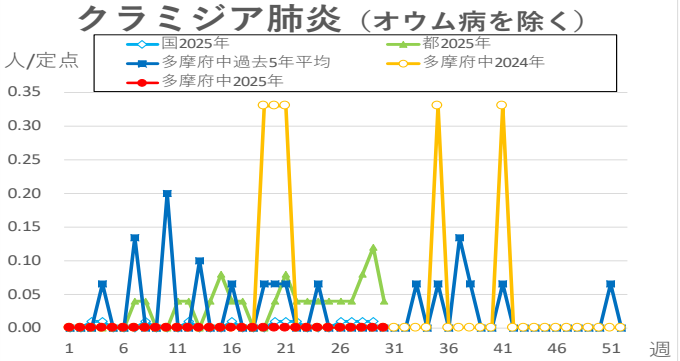
無菌性髄膜炎



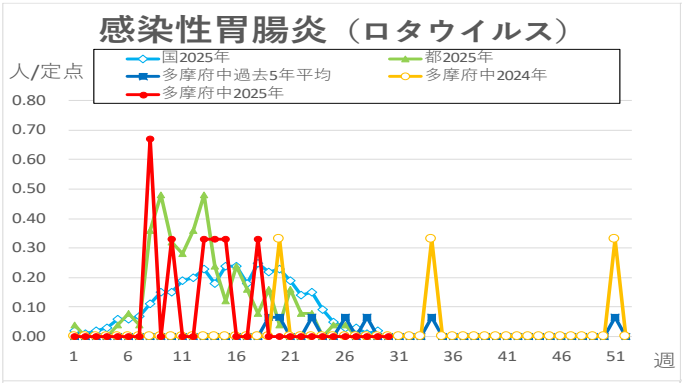
マイコプラズマ肺炎

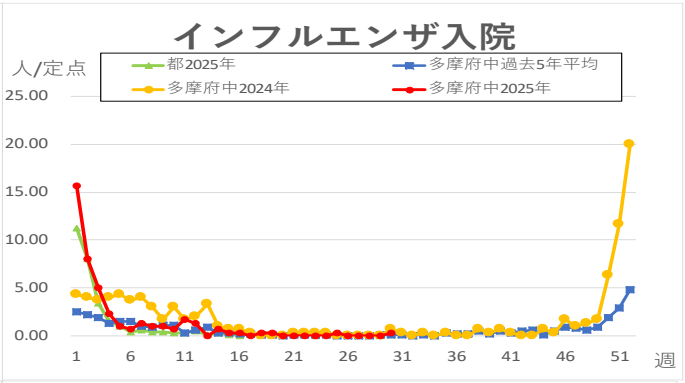


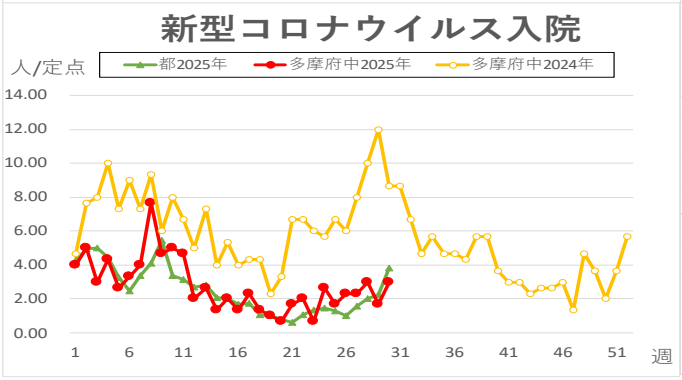
クラミジア肺炎（オウム病を除く）

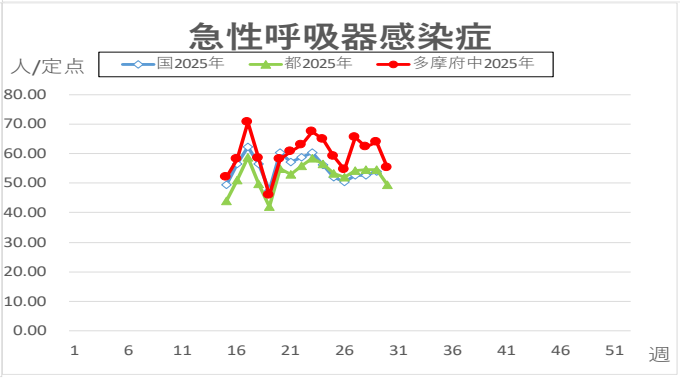


多摩府中保健所週報 https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/shisetsu/jigyosyo/hokenjyo/tamafuchu/kansen/syuhou









※本グラフは感染症の発生動向の概要をお伝えするため、下の出典の最新週のデータを追加して作成しています。
過去のデータの修正は反映されておりませんので、より正確なデータについては出典元をご覧ください。
国のデータは 1 週間遅れで掲載しております。

＜出典＞東京都、多摩府中のデータ：東京都感染症情報センター
https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/
より WEB 感染症発生動向調査

国のデータ：国立健康危機管理研究機構
https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html

多摩府中保健所 保健対策課
感染症対策担当
Tel：042（362）2334（代表）
検索 多摩府中 感染症週報